

2022年 8月号 (No.265)

平尾台自然観察センター

〒803-0180

福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40

TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739

✉ hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

【開館時間】 9:00~17:00

【休館日】 月曜日 (祝日の場合は翌日)



イベント報告

8月の催し物

『梅雨のきのこ観察会』7月10日(日)

「福岡きのこ友の会」から講師をお招きし、きのこの生態や観察ポイントについての座学の後、森にきのこ探しに出かけました。キヌガサタケ・ドクツルタケ・テングタケなど約50種(うち冬虫夏草2種)のきのこを観察しました。



きのこ見つけた♪

- ・蛍光ピンク色
- ・ヌメリあり
- ・地上性

初見のきのこ
ヌメリガサ科?

『夏の野草観察会』

【日時】 8月7日(日) 9:00~12:30
ノヒメユリなど夏の野草を観察します。

『親子でびしょぬれ洞窟大冒険』

【日時】 8月21日(日) 9:00~15:00
【料金】 小・中学生 1,500円 (対象:小学4年生以上)
高校生以上 3,000円

夏の思い出に親子で全身濡れて大冒険!
自然のままの洞窟「不動洞」を探検します。

『大人のための洞窟探検』

【日時】 8月28日(日) 9:00~15:00
【料金】 3,000円 (対象:高校生以上)

大人のための「不動洞」探検!夏の終わりに童心に戻って自然を満喫しませんか。

《応募方法》

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送。
※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員
の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。
中学生以下は保護者の参加が必要。
※メ切は開催日の10日前まで必着。

8月・9月の休館日

8月29日(月)

9月5日(月)・9月12日(月)

9月20日(火)・9月26日(月)

夏休み期間中は休まず開館しています。
皆さまのお越しをお待ちしています。

いきもの探訪録

7月12日

全長約1.5mの
ヘビの抜け殻

アオダイショウ?

7月21日

桃色の
美しいガ
に成長するよ

モモイロ
ツマキリコヤガ(幼虫)

毎年、ヨコツナサシガメがいる桜の木のくぼみに
ホースのような形の物体を見つけました。

「エンドツドロバチ」の巣のようです。



7月27日

蜂の姿は巣の中や周囲にも見当たりません。
エンドツドロバチは、日本ではメスしか見つかって
おらず単為生殖で繁殖していると考えられています。

ヨコツナサシガメ
卵と幼虫の集団

展示イベント

開催中!

『きのこ写真展』

1Fエレベーターホール

7月1日~8月31日まで



『青龍窟ハイキング』7月16日(土)

幾多の歴史と伝説が残る青龍窟を目指してハイキング。洞窟が近づくと、洞窟内のヒンヤリとした冷気に導かれるように歩きました。窟神社・龍形岩・西洞窟など、洞窟ホール内をライトで照らしながら見学しました。



青龍窟 東洞窟



窟神社

龍形岩

ボランティアガイド研修

『不動洞ケイピング』7月24日(日)

今年の夏は約3年ぶりにケイピング(洞窟探検)イベントを開催します。その下見を兼ねてガイド研修を行いました。ケイピング経験者7名と初心者5名で座学の後、不動洞を約2時間探検しました。イベントを安全に楽しんでもらえるよう、コースや案内事項を確認しました。

洞内気温 約15度

顔がどうにか水面に出る位の隙間ぐり



石のひっじだより

夏本番

7月中旬、セミの大合唱が始まりました。メスをめぐるオスセミたちの大声合戦を応援しながら夏を楽しみましょう。



きのこの世界

台風4号と線状降水帯が過ぎ去った後、潤った森にはいろいろなきのこが発生していました。



きのこホラーサスペンス 冬虫夏草

きのこに寄生されて生涯を終えた虫。自然界で増えすぎた虫の数を抑制しているという説があります。



土の中で
白い菌糸に
覆われた幼虫

【宿主】
ミズアブの幼虫?

